「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

１．サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

- ○ サプライチェーンを支える物流の持続的・安定的な確保のために、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもと、物流の改善に取り組みます。
- ○ 当社が中心となって創設した、中小のトラック運送事業者を中心とする会員制のネットワーク「一般社団法人 AZ-COM ネットワーク」を通じ、経営者研修やドライバー教育をはじめ、ＥＴＣ大口多頻度割引サービス、トラックや燃料等の割引販売等により、会員であるパートナー企業の付加価値向上に取り組みます。
- ○ ＤＸ（デジタル・トランスフォーメーション）の推進により、サプライチェーンの連携・協働とデータ・リソースの標準化による物流の付加価値向上、輸配送に関する情報の共有化による輸配送の最適化等に取り組みます。
- ○ 過去の災害対応における経験・ノウハウを強みとして「BCP 物流事業」を構築し、経済を支える大規模な BCP プラットフォームを提供するとともに、取引先の BCP（事業継続計画）策定の助言等の支援に取り組みます。

２．「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

３．その他（任意記載）

- ○ 当社が制定した「パートナー企業行動ガイドライン」に基づき、直接の取引先だけでなく、サプライチェーン全体の取引先の皆様との公正な取引をはじめとし、様々な社会的責任を共に果たし、連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップの構築を目指します。
- ○ 当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄のため、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。
- ○ 「ホワイト物流」に関する「自主行動宣言」を表明済みです。
  - ・ 取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業等での荷下ろしの削減、付帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自ら積極的に提案します。

・ 物流事業者から、高速道路の利用と料金について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。

2020 年 9 月 16 日
（2023 年 8 月 21 日　社名変更による更新）
（2025 年 9 月 11 日　更新）
（2025 年 12 月 1 日　更新）
（2026 年 1 月 8 日　更新）

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

ＡＺ－ＣＯＭ丸和ホールディングス株式会社	代表取締役社長　和佐見　勝
企　業　名	役職・氏名（代表権を有する者）